

勇往邁進

Vol.31

R8.2.13

9学年通信

港区立御成門学園御成門中学校

☆生徒のスピーチ

〈9年1組〉

私が高校入学までにしたいことは、友達とたくさん遊ぶこと、家族と旅行に行くこと、そして残りの学校生活を大切に過ごすことです。

友達とは、今まで行きたいと話していた場所に行ったり、後悔しないように思い出を作りたいです。また、家族とも旅行に行って、今のうちに思い出を増やしたいと思っています。残りの中学校生活では、授業をしっかりと聞いて勉強して、テストも頑張りたいです。

〈9年1組〉

みなさん受験が終わったら何をしますか。僕はポーカーがしたいです。僕はポーカーが大好きで、よくポーカーをしに出掛けます。受験が終わったら、友人と一緒に大阪で行われる大型のポーカーの大会に出ます。それで優勝します。頑張るので応援してください。

〈9年1組〉

今日は高校生活についてお話ししたいと思います。僕は高校に入学してやりたいことが、たくさんあります。

まず最初にやりたいことは、英語を話せるようになることです。なぜなら、僕が入学する高校は英語に力を入れているため、高校でたくさん英語を学んで、英語が話せるようになりたいと思ったからです。

次に僕がやりたいことは、部活動に入って新しい友達を作ることです。高校に入学したら陸上部に入って友達を作り、友達と競走したいと思ったからです。

最後にやりたいことは成績を上げることです。なぜなら高校で勉強をし、今の自分の成績に勝ちたいと思ったからです。

〈9年2組〉

今回私がお話することは、受験の時に失敗してしまったことと、面接の時心がけていたことです。まず最初に、受験した時に失敗してしまったことについて話したいと思います。

私は、受験日当日の昼食の時、周りの人のあるものを見てとても驚きました。それは、周りの

人のお弁当箱がとても小さかったことです。あまりの小ささに口を開けて驚いてしまいました。私のお弁当箱はまわりの人と比べ物にならないほど大きかったので、隣の席の人が私のお弁当を見て、ずっと口を開けて驚いていました。

もう一つの失敗してしまったことは、面接の退出の時です。御成門バッグを背負って出ようとした時、バッグをドアに思いっきりぶつけてしまいました。すると、面接官と目の前にいた他の受験生に少し笑われてしまいました。恥ずかしかったのですが、他の受験生の緊張が少しほぐれたような気がして、良かったと思えました。

次に、私が面接をする時に心がけていたことについて話したいと思います。受験日の前日、私は面接が一番不安でした。緊張して間違えたらどうしようと何度も思っていた時、インターネットで素敵な言葉に出会いました。それは、面接は『試験』ではなく『対話、コミュニケーション』ということです。

確かにと最初は共感しました。自分は今まで試験に失敗したらどうしよう、と考えていたことに気づかされました。この言葉に出会い、私は面接に対する見方を変えることができました。面接官は、私達のことをもっと知るために、面接という対話の時間をくださっていて、この時間は自分のことを最大限にアピールできるチャンスだと考えることができました。そして、本番は自分の最大限を発揮することができたと思います。

最後に、卒業まで残り1ヶ月を切りました。時間を一瞬一瞬大切に共に最後まで過ごしていきましょう。

〈9年3組〉

もうすぐ卒業ですね。私は高校に進学する予定です。高校に入学したら、生徒会長となり、生徒の意見に耳を傾けながら校則をよりよいものに変えていきたいと考えています。

高校生活では目標を持つことがとても大切だと思います。皆さんもそれぞれの目標を胸に、高校生活を充実したものにしていきましょう。